

平成14年10月25日

各位

会社名 東急建設株式会社  
代表者名 取締役社長 落合 和雄  
(コード番号 1855 東証・大証 第1部)  
問合せ先 財務部長 濱 名 節  
(TEL. 03-5466-5048)  
当社の親会社 東京急行電鉄株式会社  
代表者名 取締役社長 上 條 清文  
(コード番号 9005 東証 第1部)

### 中間業績予想の修正(個別)および子会社株式評価損等に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成14年5月24日に公表しました平成15年3月期中間期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、子会社株式の評価減等を行うことといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成15年3月期中間業績予想数値の修正(平成14年4月1日~平成14年9月30日)

##### 【個別】

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成14年5月24日発表)	91,000	6,700	8,550
今回修正予想(B)	92,900	5,400	10,250
増減額(B-A)	1,900	1,300	1,700
増減率	2.1	19.4	19.9
前期(平成14年3月期中間)実績	121,027	2,983	3,814

#### 2. 子会社株式評価損等について

下記子会社の財政状態、事業計画等を勘案し、下記のとおり当中間期において子会社株式評価損等を特別損失に計上することといたしました。

- (1) 対象子会社 株式会社シティ弘前ホテル (当社持株比率100%)  
子会社株式評価損 2,138百万円
- (2) 対象子会社 株式会社思い川東急ゴルフ倶楽部(当社持株比率100%)  
貸倒引当金繰入額 395百万円

### 3. 業績修正理由

完成工事高の増加により売上高は計画を若干上回り、さらに工事採算の改善に加え販売費及び一般管理費の削減が寄与し、経常損失は前回予想に比べ13億円損失減の54億円となる見込です。また、上記のとおり子会社株式評価損等25億円などを特別損失に計上するため中間純損失は上記の予想値となる見込みであります。

連結中間業績予想ならびに通期の業績予想につきましては現在集計中であり、まとめ次第お知らせいたします。なお、連結中間業績予想は、概ね当社個別数値の変動に準ずる見込みですが、上記子会社株式評価損等は連結決算では消去されるため、中間純損失は前回予想より改善する見込みであります。

以 上